

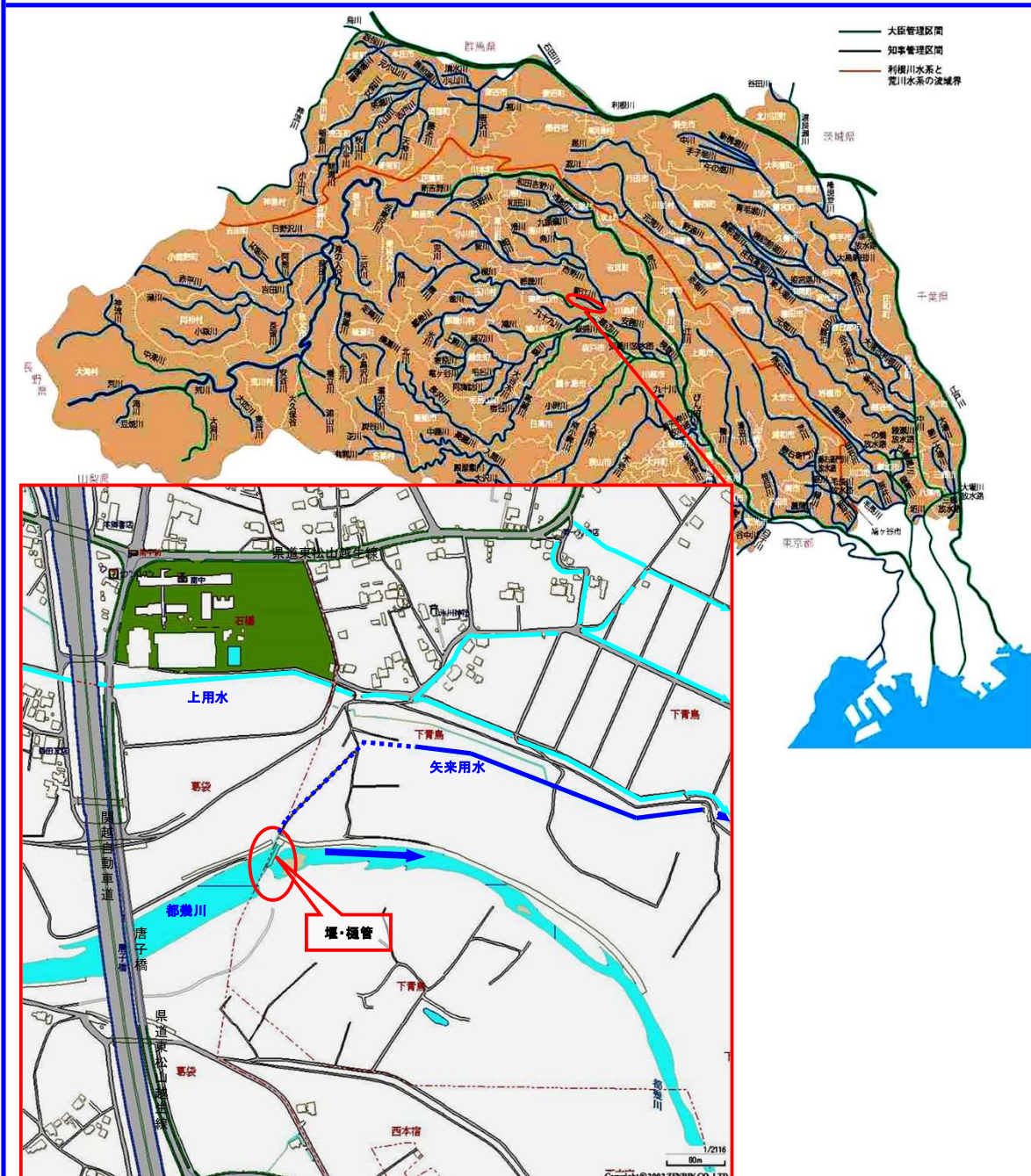
【 矢 来 用 水 （ 矢 来 堰 ） 】

管 理 者	矢来用水堰土地改良区	受益地域	東松山市・川島町
-------	------------	------	----------

用 水 の 変 遷

江戸時代初期に開削されたと言われ、当時から矢来用水と称されてきた。寛政10年には上流の高坂用水との間に一大紛争が生じ、当時の評定所の中立により協定（水車堰済證文）を締結することになった。T17には取入から240mを暗渠とし、その下流300mをコンクリート水路とした。その後S37の水害により木床堰に改築し、現在では木工沈砂と蛇籠の複合形態構造の堰となり現在に至る。

用 水 位 置 図



用水施設写真

堰



東松山市葛袋地先

堰・取水口



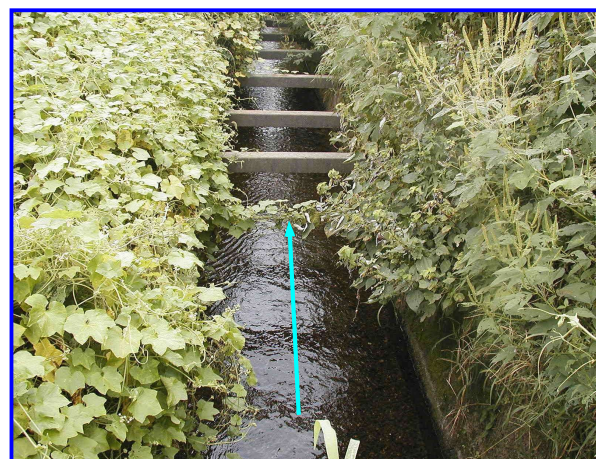
東松山市葛袋地先

取水口



東松山市葛袋地先

矢来用水



東松山市葛袋地先